



24時間子供SOSダイヤル

0120-0-78310 (全国統一フリーダイヤル)

かごしま教育ホットライン24

0120-783-574 (固定電話専用フリーダイヤル)

099-294-2200 (通話料有料)

大原台

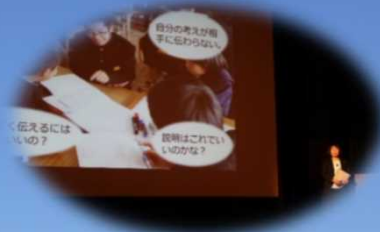


1月25日調査研究発表会から



2月1日高等学校情報教育
継続研修発表会から

成果の還元！ 学びの拠点から発信！



2月20日長期研修者研究発表会から



思い

「子供たちの笑顔を守る」



次長兼研修部長 時任 恵美

「うちの子供たちは学校が楽しみで朝早くから登校してくるんだよ。」最近伺った言葉であるが、その校長先生の立つ正門へ駆け寄り子供たちの笑顔が目につく。一方、平成が終わろうとする今、保護者による我が子への虐待に関するニュースが後を絶たず、胸の痛む毎日である。テレビでは長期化・高齢化した引きこもりの子供の生活を更に高齢の保護者が支えている現実を伝えている。また、本県においても、いじめや不登校などの問題行動は引き続き喫緊の課題である。私たちは子供たちの安心安全、命を、笑顔を守るために何をしたらいいのだろうか。

改めて学校にいる一人一人の子供たちをしっかりと見つけたい。その子が安心して生活しているか、心からの笑顔を見せているか。そうして、何か少しでも気になることがあつたら、ためらわず声をあげる。担任だけで抱えることなく管理職と共に。学校だけで解決しようとせず地域と共に。必要などきは福祉や医療、警察と共に。

今、子供たちを取り巻くいちは身近な社会である家庭は、決して「安心安全な場所」とは限らない。この飽食と言われる時代に空腹を抱えている子供がいることは確かであるし、保護者からの暴力に心身を痛めつけられながら「自分が悪いから」と保護者をかばう子供たちがいる。

子供を養育することが難しい保護者を責めても解決には至らない。保護者自身が疾患を抱えているなら医療へつなぐ。保護者が虐待を止められないなら子供を引き離す。不登校や引きこもりの子供たちには、学校以外の居場所を見付けることも考える。

教育センターでは来年度から生徒指導に関する新たな事業を始める。いじめや不登校の未然防止など生徒指導の実践力を高めるとともに『マインドカフエ』子供の心を支える講座では「学校や地域のチーム力」の育成を目指す。スクールソーシャルワーカーや保護者を含め、私たち大人がみんな力で力を合わせて子供たちの命を、笑顔を守りたい。

「生きる力」を育む教育を推進する先生方の学びを支援します！



新たに取り組むこと
これからも重視すること
未来を生きる子供たちに付けるべき力は……

主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善とは？

カリキュラム・マネジメントを確立して教育活動の質を向上させるとは？

新学習指導要領がいよいよスタートします。新学習指導要領には、学校で学んだことが、子供たちの「生きる力」となって、明日、そして将来へつながってほしいという願いが込められています。

進化する子供たちの学びを実現するために私たち教師も学び続けなければなりません。当センターは様々な形で先生方の学びを支援します。

平成31年度の短期研修講座は、新たな学びに対応できる講座を提供します。



短期研修講座

「短期研修講座」案内(ポスター)

講座探しの手引き

平成31年度「短期研修講座」案内

鹿児島県総合教育センター

前期 実施期間・申込期間 講座詳細の確認 受講申込はWebで!

実施期間	申込期間	前期の申込みは
前期(6~8月)	4月1日(月)~4月16日(火)	一人2講座以内です。

前期 センター実施講座

講座名	キャリアステージ			
	I	II	III	IV
学びの質を高め、学力向上につながる小中学校国語講座		○	◎	○
社会的な見方・考え方を働かせる授業を目指す社会科講座①【大学連携】	○	◎	○	
明日からの授業改善に生かせる算数・数学科授業力向上講座		◎		○

学校の活性化を図るカリキュラム・マネジメント基礎講座【大学連携】

6/18(火), 10/25(金) 前期・後期2回にわたる継続研修

平成31年度 短期研修講座

～ あなたの「見つけたい」が、きっとある ～

- 講座探しの手引き
- Web申込み手順書

今より新たな自分へ 講座で新たな

技能を

○ 受けたい講座が前・後期それぞれ2講座ずつ申し込めます。

○ 「かごしま教員育成指標」に示されたキャリアステージにお勧めの講座を「◎」、「○」で示しています。自らのキャリア発達に応じた講座を選びやすくしてあります。

○ 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善につながる各教科等の講座を開催します。

○ 教育活動の質を向上させ、学習の効果の最大化を図るカリキュラム・マネジメントについて学ぶ講座を開催します。2回にわたる継続研修です。

○ 移動講座も数多く開設しています。希望する講座を地区内で受講できます。(原則希望すれば受講できます。)

土曜講座 来所研究

新たな学びに対応できる講座やニーズの高い講座は土曜講座でも実施します。来所研究は個別のニーズに対応します。その他にも電話・文書、テレビ会議など、様々な形で先生方の学びを支援します。



小学校プログラミング教育はどのように進め、どのような教材を使って指導すればいいのかな？

来所研究の様子

土曜講座の様子

複式指導はどのように行えばよいのだろうか？教えてもらった方法で授業改善に生かしてみよう。

みんなで学べる かがしまプログラミング教育校内研修パック！

かがプロパック

新「小学校学習指導要領」全面実施に向けて
平成30年度版

かがしま
プログラミング教育
校内研修パック

【特長】

- 「小学校プログラミング教育の手引」(第二版)の内容を網羅した教材構成
- 研修時間に合わせたモジュール構成
- 本センターWebサイトから、全てのコンテンツがダウンロード可能

【研修パックの内容】

- 1 プレゼンテーション教材
- 2 理論編/Ⅱ 体験編(アンブレグド・デジタル・フィカル)/Ⅲ 実践編
- 3 Scratch 2.0/3.0/サンプルプログラムファイル
- 4 研修補助資料「プログラミング教育Q&A」他
- 5 授業実践例(指導案を含む)
- 6 その他

※詳細は裏面を参照

鹿児島県総合教育センター
〒891-3282 鹿児島県鹿児島市高宮之湯町862
URL: <http://www.edu.pref.kagoshima.jp>
Tel: (099)294-2311(代番) Fax: (099)294-2309(代番)

ダウンロードはこちら

小学校プログラミング教育の2020年度からの全面実施に向け2019年度に小学校で実施(準備)すべきことは、次の4点です。

- 校内研修の実施
- 教師のプログラミング体験
- プログラミング教育の授業の試行
- 2020年度教育課程へのプログラミング教育の位置付け



「かがプロパック」を使って準備しよう！



「かがプロパック」は、内容を選択し組み合わせることで各学校の研修時間に合わせて対応できるようにした、読み文付きのプレゼンテーション教材や、プログラミング体験の教材、サンプルデータなど、内容満載の校内研修パックです。

当センターWebサイトからダウンロードできますので、ぜひ御活用ください。

ダウンロードはこちら

調査研究発表会参加者の声より

- ・ 校内研修パックはすぐに活用できる内容でありがたかった。
- ・ かがプロパックはプログラミング教育が本県に普及するきっかけになる。



新規事業 生徒指導実践力・チーム力向上プログラム

近年、学校は、いじめや不登校、ネット問題、児童虐待、暴力行為など生徒指導上のさまざまな課題を抱えています。教職員の生徒指導に関する実践的な力量を更に高めることや校内支援チームの確立及び機能化、学校を核とした家庭及び関係機関との連携などが重要です。

当センターでは新規事業として、事例を基にした講義・演習や大学教員をはじめとした専門家の講演を中心とする講座を提供します。

背景等



平成29年度文部科学省調査(県の状況)

・いじめ	5,378件
・不登校	2,381人
・暴力行為	113件
・途中退学	247人
・自殺	4人



社会の状況

- いじめによる自殺
- ネット問題
- 暴力行為
- 引きこもりの増加
- 児童虐待

生徒指導の実践力向上

- ① 新たな不登校・長期欠席を生まない体制づくり講座
- ② いじめの未然防止・対応のための体制づくり講座
不登校、いじめ問題に組織的に取り組むための研修
- ③ 児童生徒理解・開発的カウンセリング講座Ⅰ(基礎講座)
- ④ 児童生徒理解・開発的カウンセリング講座Ⅱ(発展講座)
学校カウンセリングの向上を目指したインターバル研修
- ⑤ 生徒指導総合講座
大島本島の教職員を対象にした研修

生徒指導のチーム力向上

- ⑥ チーム支援による生徒指導講座(管理職)
- ⑦ チーム支援による生徒指導講座(生徒指導担当教諭)
関係機関との連携やケース会議の進め方など、
チーム支援の力量を高める研修
- ⑧ マインドカフェ 子供の心を支える講座
教職員と保護者が参加するいじめ・不登校に係る研修
3年間で県下各地区で実施

期待される効果

- ◎ いじめ、不登校等への対応など生徒指導に関する教職員のスキルアップに役立ちます。
- ◎ 関係機関と連携した学校における生徒指導体制の確立に役立ちます。

開所50周年 平成30年度調査研究発表会 記念講演 獅子目博文先生(鹿児島純心女子大学教授)

演題
「鹿児島県の学力向上
と教師の役割」



今年度は当センターが開所して50年。この記念すべき年に近年では最も多い426人の皆様に参加していただき調査研究発表会を開催しました。50周年に花を添える記念講演では、鹿児島純心女子大学の獅子目博文先生が、「鹿児島県の学力向上と教師の役割」と題して、豊富なデータを基に本県の教育の特色を示され、その特色を「光と影」にたとえ分かりやすく説明されました。そして、授業において、児童生徒に「立って発表させる。」ということ提言されました。そうすることで、児童生徒の公的場面における言語表現力や傾聴力の育成、教師の学級経営力や教科指導力の向上につながるということでした。本県が有する光を生かし、影を克服する一方法を学ばせていただきました。

参加者の感想から

- ・生徒指導の観点から学力向上に向けた提言をいただきとても良かった。
- ・腑に落ちる言葉の連続、自分自身の授業を振り返り自戒するとともに何か意欲をかき立てられるような興奮も覚えた。素晴らしい講演に感謝。
- ・データを基に教育の原点に立ち戻って学力向上と教師の役割について考えることができた。

大隅発！ 鹿屋小学校・鹿屋中学校オープンスクール！



今年度、当センターの研究提携校となった鹿屋小学校、鹿屋中学校で実践研究の成果を発表する公開研究会(オープンスクール)が実施されました。大隅地区の先生方も共同研究員として授業公開や授業づくりに参加するなど、大隅発の新たな取組が多数発表されました。

鹿屋市立鹿屋小学校

研究テーマ
学び合いを通して 学びを深める 授業の創造



共同研究員による外国語活動の提案授業



注目を集めた初のオープンスクール。総参加者数229人

鹿屋市立鹿屋中学校

研究テーマ
「主体的・対話的で深い学び」を目指して



生徒の姿に着目した研究。総参加者数167人



グループで協働的に取り組む保健体育の授業

長期研修修了 ミドルリーダーとして活躍の場を学校へ



緊張、期待の長期研修開始式

1年間、各自で設定したテーマ研究に取り組み、研究の成果を発表しました。各自研究に取り組むとともに教育全般について様々な研修等を受講し、教員としての資質を高め、本県教育を牽引し得る実践力を身に付けることができました。

長期研修者の声



薩摩川内市立水引小学校
田村 敏郎 教諭

素晴らしい環境の中で、専門性と経験の豊富な所員の皆様に指導していただける大変有意義な一年でした。学んだことを子供たちとの授業、先生方との研修に広がっていきます。

長期研修者の声



肝付町立内之浦中学校
上東 唯 教諭

「授業を変えたい。」そう強く願って長期研修に臨みました。研究を進めていく中で、確かな理論に支えられた授業の大切さを実感しました。今後の授業づくりに生かしていきたいです。



長期研修者研究発表会で成果報告